

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2024 年度第 9 回（11 月）理事会議事録

- ◇日 時： 2024 年 11 月 14 日（木）19 時 00 分～20 時 30 分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、梶、上田、安保、佐藤、山田、上地、山西、岡本、赤木、是永、豊田、藪、喜舎場、堀田、平川、安江、小宮山、井戸田監事、杉山監事、高田参与
（Web 参加）竹浦参与
- ◇議 長： 増田
- 本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いに行えることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（10 月分）

日	行動内容	役員名
1	学術部会	安保、佐藤、小宮山、堀田、平川 (Web) 上田
2	日臨技災害 WG	(Web) 竹浦
5	大臨技 実務統計講座	山西、安江
6	タスク・シフト/シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会	赤木、是永、小宮山
9	会計担当者説明会	上田、豊田 藪、平川 (Web) 上地
10	令和 6 年度日臨技近畿支部医学検査学会（第 63 回）実行委員会	増田、梶、上田、安保、佐藤、山田、上地、岡本、喜舎場、豊田、藪、堀田、小宮山、山西、是永、安江、平川、赤木、竹浦、高田、井戸田、杉山
10	理事会	増田、梶、上田、安保、佐藤、山田、上地、岡本、喜舎場、豊田、藪、堀田、小宮山、山西、是永、安江、平川、赤木、竹浦、高田、井戸田、杉山
10	堺市衛生検査所精度管理立入検査	山田、喜舎場
12	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	高田、安保、是永、安江、平川

12	日臨技執行理事会議	竹浦
13	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	高田、安保、是永、安江、平川
13	りレーフォーライフ大阪あさひ	喜舎場、赤木
15	渉外部会	喜舎場、安江 (Web) 安保、赤木
16	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、上田、上地、豊田、赤木、是永、堀田、安江、平川、山田 (Web) 藪
17	令和6年度第1回大阪府衛生検査所精度管理審議会	増田、上地、堀田
18	大阪市衛生検査所精度管理立入検査	井戸田
18	堺市衛生検査所精度管理立入検査	山田
18	組織部会	是永、藪 (Web) 安保、小宮山、堀田、岡本
18	令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会(第63回)ランチョンチケット発送準備	是永
19	大臨技 実務統計講座	山西
19	令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会(第63回)ランチョンチケット発送準備	上地、豊田
19	近畿臨床検査技師会OB会	増田、高田、山田
21	手話講習会2024	赤木、安江
21	令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会(第63回)ランチョンチケット発送作業	梶、喜舎場、赤木、是永、安江
21	日臨技予算・実行委員会	(Web) 竹浦
22	令和7年大臨技新年互礼会会	増田、梶、上田、上地、豊田、赤木、堀田

	場下見	
22	堺市衛生検査所精度管理立入検査	喜舎場
23	常務理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地
23	臨床検査振興協議会理事会	(Web) 竹浦
24	令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会(第63回)実行委員会	増田、梶、上田、安保、佐藤、上地、喜舎場、堀田、山西、是永、安江、平川、赤木、竹浦、高田、杉山 (Web) 山田、岡本、豊田、藪
24	令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会(第63回)実務委員説明会	増田、梶、上田、安保、佐藤、上地、喜舎場、堀田、山西、是永、安江、平川、赤木、竹浦、高田、杉山 (Web) 山田、岡本、豊田、藪
24	日臨技人事委員会	(Web) 竹浦
30	大阪市衛生検査所精度管理立入検査	高田、岡本、佐藤
31	令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会(第63回)備品発送準備	梶、上田

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉(報告者:上地常務理事)10月16日(水)Web会議併用にて開催した。

- (1) 2025年新年互礼会ご案内文(来賓者・大臨技理事OB・賛助会員)について検討した。
- (2) 2025年度賛助会員関係申込Googleフォームについて検討した。
- (3) 2025年度大臨技会員関係資料について検討した。
- (4) 2025年度学生関係資料について検討した。

〈広報編集部〉(報告者:山田常務理事)10月16日(水)Web会議併用にて開催した。

- (1) 大臨技ニュース10月号Web版を発行した。
- (2) 大臨技ニュース11月号(第430号)の編集作業を行った。
- (3) ホームページの更新を随時行った。
- (4) 広報材料作成ツール(Canva)の契約に関して検討を行った。
- (5) ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：上田副会長）10月16日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）2025年度予算案提出時期について検討した。
- （2）会計担当者説明会（10/9）をWeb開催した。
- （3）事務員の10月給与を支給した。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：安保副会長）10月15日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）全国検査と健康展の進捗状況の確認を行なった。
- （2）がんフォーラムの事業報告を行なった。
- （3）リレーフォーライフ大阪あさひの事業報告を行なった。
- （4）第19回府民健康フォーラムの進捗状況の確認を行なった。
- （5）令和6年度大臨技大放技合同フォーラムの進捗状況の確認を行なった。
- （6）理事会報告を行なった。
- （7）10月13日リレーフォーライフ大阪あさひに参加した。
- （8）10月21日手話講習会を行なった。

〈組織部〉（報告者：安保副会長）10月18日（金）Web 会議併用にて開催した。

- （1）南地区予算不足について報告があり、流用について検討した。
- （2）2024年度会員交流会について検討した。
- （3）各市健康展視察報告および視察予定について報告した。
- （4）2024年度施設連絡者会について確認した。
- （5）検査説明・相談ができる検査技師育成講習会について検討した。
- （6）認知症研修会について開催の有無を含めて検討した。
- （7）2025年度タスク・シフト/シェア講習会について検討した。
- （8）2025年度新人研修会は2025年5月17日（土）開催と決定した。
- （9）理事会報告を行った。

〈学術部〉（報告者：佐藤常務理事）10月1日（木）Web 会議併用にて開催した。

- （1）第63回日臨技近畿支部医学検査学会について検討した（進捗報告、実務委員等）。
- （2）参加費の当日払いについて検討した。
- （3）2025年度予算案作成について説明・依頼した。
- （4）新年互例会（部会報告会）への参加を促した。
- （5）理事会報告を行った。

〈精度管理部〉開催なし

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

- （1）増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

- (2) 2024年10月における役員行動報告・役員各部報告があった。
2. 2024年10月事業開催状況報告について（梶副会長）
 - (1) 上記について資料が示され確認した。
 3. 2024年9月月次報告執行管理について（上田副会長）
 - (1) 学術部5部門で10万円を超える未執行額があるので部門会議で確認してもらう。
 - (2) 2024年度予算が余っている部門は意識を高めてもらう目的で返金をお願いする予定である。
 4. 意見交換会費について（上田副会長）
 - (1) セミナー・特別講演等の開催後に行なわれ、講師を含めたものが対象になる。
 - (2) 委員へ感謝の意で意見交換会費を還元するのではなく手当として相応な金額を支払うことも検討する。
 5. 2025年度都道府県精度管理調査に使用する都道府県用精度管理調査試料（臨床化学）の申込について（梶副会長）
 - (1) 案内が提示された。
 6. 献血血液の研究開発等への使用に関する公募について（梶副会長）
 - (1) 案内が提示された。
 7. 黒住医学研究振興財団の推薦依頼について（梶副会長）
 - (1) 「小島三郎記念技術賞」と「福見秀雄賞」の推薦を依頼した。
 8. 健活アワードの結果について（喜舎場理事）
 - (1) 渉外部の3事業を応募したが落選したと報告された。
 9. 全国「検査と健康展」について（喜舎場理事）
 - (1) 11月24日（日）にイオンモール堺鉄砲町で開催するがスタッフが不足しているのでお手伝いをお願いした。
 10. 令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会（第63回）について（梶副会長）
 - (1) 1,450名の参加がありそのうち学生は258名であった。
 - (2) 「中高生向け進路支援ガイダンス」では21名の参加があり日臨技へ報告済みである。
 - (3) 協賛していただいた企業へのお礼状を発送したと報告があった。
 - (4) インボイス制度の始まりによって協賛金などの入金口座が日臨技となりその後、大臨技の口座へ送金されるので入金確認が遅くなったり確認ミスも増えるという事案が発生したので次回開催の京都府へも報告しておく。
 11. 公益法人制度の変更について（梶副会長）
 - (1) 2025年4月より公益法人制度が変更になる。
 - (2) 外部より監事や理事が入ってもらう必要があるため定款などを変更する必要がある。

12. 日臨技より（高田参与）

特になし

13. その他

（1）教育懇談会・教育セミナー開催について（岡本理事）

・開催時期について学校行事などのこともあるので先生方と相談して決めることを検討していると報告された。

（2）次回理事会は12月12日（木）18時30分開始とする。

IV. 議 題

1. 2025年度賛助会員関係申込 Google フォームについて（上地常務理事）

（1）賛助会員申込案内について郵送かメール送付かの希望を問う項目を追加した。

（2）大臨技ニュース（Web版）、大臨技会報（Web版）、ホームページバナー広告の申込に際しての請求書と領収書の送付についても郵送かメール送付かの希望を問う項目を追加した。

（3）PC版とスマホ版でのホームページ広告バナーの配置が示され、申込数により大きさの調整が可能である。

2. 2025年度大臨技会員・学生関係資料について（上地常務理事）

（1）会員、登録学生への入会案内、会費納入についての文書が示され承認された。

（2）大臨技会長賞候補者推薦についての文書が示され5校に配布することが承認された。

（3）登録学生については研修会の参加率が悪いため今後も継続していくのかなど検討していく。

3. 2025年新年互礼会について（上地常務理事）

（1）食事形式はシッティングビュッフェにし料理卓を会場の左右に設置する。

（2）料理は参加者数の8割程度で用意し、フリードリンク設定はせず飲み物の提供数で計算する。

（3）余興はせず、各部門から事業開催報告を行ってもらおう。

（4）人数と料理数について12月26日を目途にホテルへ報告する。

（5）大臨技会員へは大臨技ホームページで案内し11月18日から申込受付を行う。

（6）賛助会員へはメールにて案内を送付し Google フォームにて申込受付を行う。申込フォームの文言修正を行った。

（7）政党関係は自民党以外の政党団体にも案内状を送付することが承認された。

（8）学識経験者として大阪府内の大学病院検査部長宛にも案内状を送付することとした。

4. 広報材料作成ツール（Canva）の契約について（山田常務理事）

（1）Canvaはグラフィックデザインを行うためのプラットフォームであり非営利団

体であれば無償で利用することができる。

(2) ラクسلであればデザインについての提供はあるもののラクسلで印刷しないといけないという制約があったが Canva を使えば事務所で印刷ができる。

(3) 契約することが承認された。

5. 災害時の保健衛生に関する大阪府との協定について (増田会長)

(1) 大阪府との協定書のひな形が提示された。

(2) 現在5つの地臨技が自治体と契約している。

(3) 臨床検査技師を現地に派遣するのかダメージを受けた施設への支援とするのかなどできることを具体的に考えていく。

(4) 会員の意識を高めていく必要がある。

6. ホームページ掲載依頼について (梶副会長)

(1) 八尾徳洲会総合病院 病理診断科より「徳洲会病理がん分子病理セミナー2025」の開催案内の依頼があり承認された。

7. 学会等で使用するプリンターについて (梶副会長)

(1) インクジェットプリンターが故障した。当該プリンターは廃棄とし、使用する頻度が年に1回程度なので新規購入するよりレンタルとすることで承認された。

8. 私立浪速高等学校からの講座依頼について (喜舎場理事)

(1) 浪速高校より臨床検査技師の職業について学生に講演してほしいと依頼があった。

(2) 増田会長が対応することになった。